

平成 21 年 12 月吉日

一般テニス選手・テニス愛好家様
テニスクラブ代表者様

和歌山県テニス協会 審判委員会

選手による SCU 方式の審判員制度導入について

平素は、和歌山県テニス協会の諸事業にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、平成 22 年度の和歌山県春季テニス選手権より弊テニス協会主催大会に**選手による SCU 方式の審判員制度を導入します**。まずは下記の対象者から導入することとしますが、2015 年和歌山国体で必要となる SCU 方式の審判員約 100 名の養成および審判員の審判経験を積むことを目的とし、今後はその対象者を段階的に増やしていく方針です。

現有の C 級審判員数では国体運営をすることはできず、今後審判員の養成が急務となっています。国体開催時には和歌山県でテニスをされている方々の御協力を頂かなければ大会の成功は難しく、ただ「審判をさせられる」というネガティブな考えではなく、審判台上でゲームの楽しさを知ってもらい、他の選手の試合運びや戦略を垣間見ながら、テニスルールへの関心を高めてもらうことにつながればと考えます。

選手による SCU 方式の審判員制度は、以下のとおりの運用とします。

- ① 下記の対象大会およびラウンドに導入し、対象者は以下のとおりとします。
 - ・和歌山県春季テニス選手権【**ベスト 16 となった選手以降**】
 - ・ダンロップテニストーナメント和歌山大会
【**ベスト 16 となった選手およびそれに準じるもの以降**】
 - ・和歌山県クラブ対抗テニス大会【**1 R より相互審判**】
 - ・和歌山県テニス選手権【**本戦のすべての試合**】
 - ・ひよこテニストーナメント【**試合の運営上、対象外**】
 - ・和歌山県室内テニス選手権【**すべての試合**】
- ② 対象の試合の敗者は、同じコートで行われる次の試合の審判台に乗ってください。
(次の試合がどのカテゴリーの何ラウンドかは問いません。)
- ③ 別紙のスコアカードを利用してください。
- ④ 各大会日の最初の試合は、通常のセルフジャッジで試合を行います。
- ⑤ 試合をする選手に了解を得た上で一般的な審判を行っても構いません。

SCU 方式による主審の仕方を勉強し、大会本部および試合をする選手とのスコアカードのやりとりについては、事前にシミュレーションしておいてください。

SCU の仕方もあわせて勉強する C 級審判員の養成講習会は、今後毎年開催する予定をしています。

以上

※ SCU 方式・・・セルフジャッジの試合に主審が一人のみつく審判員制度です。セルフジャッジと違い、ゲームカウントやポイントのアナウンス、選手のジャッジに場合によってはオーバーコールをすることもあります。SCU 方式の場合、サービスレットのコールは主審だけしかかけられないなど、細かな点が違います。